

●令和8年度当初の値

圏域内の居宅介護支援事業所数	8
主任介護支援専門員の人数	18
介護支援専門員の数	24

●令和8年度のケアプラン総数

基準月	ケアプラン作成数	直持ちプラン件数	委託プラン件数	委託率（％）	高齢者数	圏域人口	高齢化率(%)
令和8年3月	218	6	212	97.2	4,906	16,877	29.1
令和9年3月				#DIV/O!			#DIV/O!

			事業の内容	門真市目標値		令和7年度実績		活動計画		前年度の反省を踏まえた 当該年度の目標
				回数	人数	回数	人数	回数	人数	
①	ケア マ包 括的 メ ネ ジ ス 的 経 続 的 業 務	1	事例検討会・研修会 （法定外研修含む）	2		4	130	2	50	担当圏域の利用者の自立支援 を目指し、勉強会や交流会と いった場を設け、利用者支援 を通じた地域支援につながる 介護支援専門員同士の顔の 見える関係づくりを実施しま す。 元気はつらつ教室ではオムロ ンのシステムを可能な限り活 用し、アセスメントの質の向 上を目指します。
		2	うち、他圏域との合同開催数			0	0			
		3	ネットワーク会議（圏域地域ケ ア会議以外の医療・関係機関等 との意見交換の場など）	2		12	180	2	50	
		4	元気はつらつ利用者数（直持 ち）		10		6		6	
		5	元気はつらつ利用者数（委託）				1		4	
②	ケア地 域 会 議	1	個別地域ケア会議 延べ件数	延べ 3		3		3		地域自治会との避難訓練（机 上）を行なった経験をもとに、 他地域自治会との防災意識を高 めることができるような地域ケ ア会議の開催を目指します。
		2	圏域地域ケア会議	1		1	22	1	10	
③	把 業 握 事	1	基本チェックリスト実施件数		30		15		30	教室開催時や地域訪問の際に チェックリストを実施します。
④	普 及 介 護 予 防 事 業	1	介護予防教室	6	60	2	31	6	60	教室開催日時と場所を変則的 にせず、固定化して教室参加 のハードルを下げて地域の方 々に周知していただきます。 また同時に、他機関が開催す る教室等の情報提供を通して 正しい介護予防の知識の普及 啓発を行ないます。
		2	出前講座を含めた普及啓発			4	78			
		3	うち、他圏域との合同開催数			0	0			
⑤	地 域 支 介 護 予 防 事 業 防 活 動	1	通いの場のへの支援			2	12	4	40	圏域内の通いの場の継続を目 指し、生活支援コーディネー ターと連携して支援します。 介護予防の一体的実施事業の 実施の際には地域リーダーと 調整を図ります。
		2	通いの場への専門職（リハ職 等）派遣（派遣回数と通いの場 の人数）	3	15	4	61	4	40	
		3	ボランティア等養成及び活動支 援	1	10	1	19	1	10	
		4	うち、他圏域との合同開催数			0	0			
⑥	介 護 予 防 拠 点 の	1	地域包括支援センターが関わり のある通いの場の数と参加者数			18	154	10	100	新たな通いの場の立ち上げを 目指し、地域住民の方々と対 話して介護予防の意識向上と 活動実施への呼びかけをしま す。
		2	年度内に立ち上げた通いの場数 と参加者数	1	5	1	24	1	5	
⑦	認 知 症 総 合 支 援 事 業	1	認知症初期集中支援チーム 対象者把握票実施件数		10		12		10	日頃から支援の対象となるよ うな認知症高齢者が発見でき るように、地域への認知症ケ アパスの説明を通してオレン ジチームの周知を図ります。 法人実施の認知症カフェ運営 に積極的にに関わり、認知症の 正しい理解を広めます。 また、地域づくりに向けた認 知症サポーターステップアップ 講座を開催します。
		2	認知症初期集中支援チーム発動 件数		2		1		2	
		3	認知症カフェ（立上及び開催支 援）	1	5	12	212	12	240	
		4	認知症サポーターステップアップ 講座	1	10	0	0	1	10	
		5	うち、他圏域等との合同開催数			0	0			
		6	ボランティア等養成及び活動支 援	1	5	3	80	1	10	
		7	うち、他圏域との合同開催数			2	72			
⑧	任 意 事 業	1	家族介護教室	1	5	7	88	3	30	介護する家族が疲弊しきって しまわないようストレス軽減 できるような場を設けるとと もに、介護者のQOLの向上 を目指して様々な情報提供を 行ないます。 また、認知症への正しい理解 と地域での見守りが増えるよ うに認知症サポーター養成講 座を開催します。
		2	出前講座等を含めた普及啓発 （家族介護教室）			0	0			
		3	認知症見守り教室	2	10	3	54	3	30	
		4	出前講座等を含めた普及啓発 （認知症見守り教室）			0	0			
		5	介護者家族交流会（立上及び開催 支援）	1	5	5	23	1	5	
		6	介護者家族健康相談				0		3	
		7	認知症サポーター養成講座（一 般）			0	0	1	10	
		8	うち、他圏域等との合同開催数			0	0			
		9	認知症サポーター養成講座（ジュ ニア）	1	10	1	4	1	10	
		10	うち、他圏域等との合同開催数			0	0			
⑨	対 面 日 の 談	1	夜間・休日に対面して相談対応 した件数（計画の記載は不要）			実人数	延人数			
		2				0	0			

●令和8年度当初の値

圏域内の居宅介護支援事業所数	
主任介護支援専門員の人数	
介護支援専門員の数	

●令和8年度のケアプラン総数

基年月	ケアプラン作成数	直持ちプラン件数	委託プラン件数	委託率（％）	高齢者数	圏域人口	高齢化率(%)
令和8年3月	228	20	206	90.4	5,974	22,351	26.7
令和9年3月				#DIV/O!			#DIV/O!

		事業の内容	門真市目標値		令和7年度実績		活動計画		前年度の反省を踏まえた 当該年度の目標
			回数	人数	回数	人数	回数	人数	
①	ケア マ 包 括 的 メ ン ト 的 業 務	1 事例検討会・研修会 （法定外研修含む）	2		5	170	3	60	元気はつらつ利用者も少しずつ増えている。今後も啓発を継続し利用者数増加に努める。事例検討や研修会は目標値達成に努める。
		2 うち、他圏域との合同開催数			3	103			
		3 ネットワーク会議（圏域地域ケア会議以外の医療・関係機関等との意見交換の場など）	2		16	294	3	40	
		4 元気はつらつ利用者数（直持ち）		10		5		5	
		5 元気はつらつ利用者数（委託）				2		5	
②	ケア 地 域 会 議	1 個別地域ケア会議 延べ件数	延べ 3		5		3		個別地域ケア会議においては、都度上がってきた案件に素早く対応していく。圏域ケア会議は参加者の意見もあるができれば防災をテーマに行いたい。
		2 圏域地域ケア会議	1		1	16	1	10	
③	把 握 事	1 基本チェックリスト実施件数		30		39		30	基本チェックリストは予防教室やイベントの機会に実施し、その後のフォローをキッチンと行っていく。
④	普 及 介 護 予 防 業	1 介護予防教室	6	60	32	659	6	60	R8年春にイズミヤ閉店に伴い、今まで築き上げてきた教室が終了となってしまった。今後開催場所の問題が課題。 SCの方と協力をしながら新たな場所探しを行っている。市の公共施設などで活用できるところがあればご協力をお願いしたい。目標値達成できるように努める。
		2 出前講座を含めた普及啓発			6	101			
		3 うち、他圏域との合同開催数			1	18			
⑤	地 域 支 介 護 事 業 防 活 動	1 通いの場のへの支援			5	5	5	5	現状通いの場は継続できている。イベントのお手伝いや出前講座開催などで良好な関係構築を図っていく。
		2 通いの場への専門職（リハ職等）派遣（派遣回数と通いの場の人数）	3	15	1	13	3	15	
		3 ボランティア等養成及び活動支援	1	10	0	0	1	10	
		4 うち、他圏域との合同開催数			0	0			
⑥	介 護 予 防 拠 点 の	1 地域包括支援センターが関わりのある通いの場の数と参加者数			5	102	6	110	通いの場がない地域での立ち上げに向けてSCの方と協力をしながら行っていきたい。
		2 年度内に立ち上げた通いの場数と参加者数	1	5	0	0	1	5	
⑦	認 知 症 総 合 支 援 事 業	1 認知症初期集中支援チーム対象者把握実施件数		10		5		10	今年度は自治会長等に連絡を取り、地域の方との連携や交流を図ることにより、様々な活動に繋がっていきけるよう努めていきたい。 新たなカフェやサロン開催に向け、地域の方との接点も大切にしながら進めていく。
		2 認知症初期集中支援チーム発動件数		2		0		2	
		3 認知症カフェ（立上及び開催支援）	1	5	2	15	1	5	
		4 認知症サポーターステップアップ講座	1	10	1	15	1	10	
		5 うち、他圏域等との合同開催数			1	15			
		6 ボランティア等養成及び活動支援	1	5	7	241	1	5	
		7 うち、他圏域との合同開催数			1	15			
⑧	任 意 事 業	1 家族介護教室	1	5	2	18	1	5	今年度も行政と連携し認知症ジュニアサポーター養成講座を開催していきたい。 介護者家族交流会に関して、今後、家族介護教室からの流れで対象者を見つけたり、認サバ養成等講座などに参加して貰えた人を講座終了後に茶話会的な感覚から実施に繋げて実施に繋げていきたい。
		2 出前講座等を含めた普及啓発（家族介護教室）			0	0			
		3 認知症見守り教室	2	10	2	15	2	10	
		4 出前講座等を含めた普及啓発（認知症見守り教室）			0	0			
		5 介護者家族交流会(立上及び開催支援)	1	5	0	0	1	5	
		6 介護者家族健康相談				1		1	
		7 認知症サポーター養成講座(一般)			2	30	1	10	
		8 うち、他圏域等との合同開催数			1	14			
		9 認知症サポーター養成講座(ジュニア)	1	10	1	60	1	10	
		10 うち、他圏域等との合同開催数			0	0			
⑨	対 面 日 の 談	1 夜間・休日に対面して相談対応した件数（計画の記載は不要）			実人数	延人数			
		2			1	1			

●令和8年度当初の値

圏域内の居宅介護支援事業所数	9
主任介護支援専門員の人数	17
介護支援専門員の数	17

●令和8年度のケアプラン総数

基準月	ケアプラン作成数	直持ちプラン件数	委託プラン件数	委託率（％）
令和8年3月	252	11	241	95.6
令和9年3月				#DIV/O!

高齢者数	圏域人口	高齢化率(%)
6,484	19,574	33.1
		#DIV/O!

			事業の内容	門真市目標値		令和7年度実績		活動計画		前年度の反省を踏まえた 当該年度の目標
				回数	人数	回数	人数	回数	人数	
①	ケア マ包 括的 メ ン ト 的 業 務	1	事例検討会・研修会 （法定外研修含む）	2		5	94	2	80	高齢者の課題を解決するだけでなく、地域のケアマネジャーが円滑に仕事ができるようなテーマで研修会を開催する。加えて、地域の環境づくりと多職種（医療や介護、福祉など）とのネットワークをさらに強化する。
		2	うち、他圏域との合同開催数			0	0			
		3	ネットワーク会議（圏域地域ケア会議以外の医療・関係機関等との意見交換の場など）	2		3	28	2	30	
		4	元気はつらつ利用者数（直持ち）		10		1		2	
		5	元気はつらつ利用者数（委託）				4		5	
②	ケア地 会 域 議	1	個別地域ケア会議 延べ件数	延べ3		2		延べ3		個別ケースから抽出した課題を、地域全体で解決する仕組みづくりと介護体制の整備につなげたい。
		2	圏域地域ケア会議	1		1	24	1	30	
③	把 業 握 事	1	基本チェックリスト実施件数		30		36		30	基本チェックリストについては、これからも必要な方が、適切な支援に繋がらないという状況を回避するために活用したい。
④	普 及 介 護 予 防 業	1	介護予防教室	6	60	11	308	6	60	幅広いテーマで介護予防教室を開催し、より多くの住民に対して社会参加を促したいと考える。
		2	出前講座を含めた普及啓発			6	129			
		3	うち、他圏域との合同開催数			0	0			
⑤	地 域 支 介 護 事 業 防 活 動	1	通いの場のへの支援			24	228	36	129	通いの場を増やすことだけではなく自分たちで運営できるよう、単に決められたことをするだけではなく、自分たちで課題を見つけて行動するといった達成へと展開していきたい。
		2	通いの場への専門職（リハ職等）派遣（派遣回数と通いの場の人数）	3	15	2	24	3	25	
		3	ボランティア等養成及び活動支援	1	10	15	172	10	150	
		4	うち、他圏域との合同開催数			0	0			
⑥	介 護 予 防 拠 点 の	1	地域包括支援センターが関わりのある通いの場の数と参加者数			21	309	19	266	今年度こそは、新たな通いの場づくりに乗り出し展開していければと思っている。同時に、立ち上げたいという声があがれば、ニーズに応じてサポートに回りたい。
		2	年度内に立ち上げた通いの場数と参加者数	1	5	0	0	1	8	
⑦	認 知 症 総 合 支 援 事 業	1	認知症初期集中支援チーム対象者把握票実施件数		10			6	8	認知症初期集中支援チームの発動にまでは行かずとも、対象者把握実績データを材料にスムーズに支援につなぐことが第一歩と考える。前年度に引き続き、認知症サポーター養成講座を他圏域との合同開催が定着すれば、よりクオリティが高いものに仕上がると思っている。
		2	認知症初期集中支援チーム発動件数		2		0		1	
		3	認知症カフェ（立上及び開催支援）	1	5	11	33	12	30	
		4	認知症サポーターステップアップ講座	1	10	1	15	1	7	
		5	うち、他圏域等との合同開催数			1	15			
		6	ボランティア等養成及び活動支援	1	5	12	240	12	25	
		7	うち、他圏域との合同開催数			0	0			
⑧	任 意 事 業	1	家族介護教室	1	5	1	12	1	15	任意事業では介護に関する知識を高め、介護する人介護される人、双方の負担を軽減する。また、介護者同志が交流を図ることで、ひとりで抱え込むことがなくなる。これからも、このような地道な活動を続けることで地域の課題に向き合っていきたい。
		2	出前講座等を含めた普及啓発（家族介護教室）			0	0			
		3	認知症見守り教室	2	10	1	36	1	15	
		4	出前講座等を含めた普及啓発（認知症見守り教室）			0	0			
		5	介護者家族交流会（立上及び開催支援）	1	5	11	88	10	60	
		6	介護者家族健康相談				0			
		7	認知症サポーター養成講座（一般）	1	10	1	14	1	7	
		8	うち、他圏域等との合同開催数			1	14			
		9	認知症サポーター養成講座（ジュニア）			0	0	1	10	
		10	うち、他圏域等との合同開催数			0	0			
⑨	対 面 相 談	1	夜間・休日に対面して相談対応した件数（計画の記載は不要）			実人数	延人数			
		2				0	0			

●令和8年度当初の値

圏域内の居宅介護支援事業所数	15
主任介護支援専門員の人数	28
介護支援専門員の数	51

●令和8年度のケアプラン総数

基準月	ケアプラン作成数	直持ちプラン件数	委託プラン件数	委託率（％）	高齢者数	圏域人口	高齢化率(%)
令和8年3月	218	34	184	84.4	7,177	24,993	28.7
令和9年3月				#DIV/O!			#DIV/O!

			事業の内容	門真市目標値		令和7年度実績		活動計画		前年度の反省を踏まえた 当該年度の目標
				回数	人数	回数	人数	回数	人数	
①	ケア マ 包 括 的 メ ン ト 的 業 務	1	事例検討会・研修会 （法定外研修含む）	2		3	49	3	45	ケアマネジャーへの提案と後 方支援を行い、プラン委託に よってリハ職派遣やはつらつ 教室・はつらつ訪問の体験と 理解が進むよう取り組む。 事例検討会・研修会では、前 年度の金銭管理からさらに深 めた意思決定支援・権利擁護 について事例検討や研修を行 う。
		2	うち、他圏域との合同開催数			0	0			
		3	ネットワーク会議（圏域地域ケ ア会議以外の医療・関係機関等 との意見交換の場など）	2		7	94	7	70	
		4	元気はつらつ利用者数（直持 ち）		10		7		7	
		5	元気はつらつ利用者数（委託）				5		5	
②	ケア地 域 会 議	1	個別地域ケア会議 延べ件数	延べ 3		3		3		前年度個別開催した、身寄りの ない認知症や精神疾患の高齢者 支援について、地域課題として 市域へ提案する。圏域では、地 域の担い手支援について取り上 げ、通いの場の活性化等に取り 組む。
		2	圏域地域ケア会議	1		1	15	1	15	
③	把握 事 業	1	基本チェックリスト実施件数		30		35		35	昨年と同じ場で実施することによ り、高齢者自身が状態を把握で きるようにする。加えて通いの場 や総合相談時にも実施し予防的な支 援に努める。
④	普 及 介 護 予 防 事 業	1	介護予防教室	6	60	10	354	9	200	四つ葉教室が定着し、参加者 が適度に流動する等良い形と なっており引き続き継続す る。市民プラザ閉館が延期さ れたが、動向を注視し新たな 形への移行のための準備を行 う。自治会や老人会などへも 希望を伺いつつ出前講座等を 開催する。
		2	出前講座を含めた普及啓発			18	237			
		3	うち、他圏域との合同開催数			2	148			
⑤	地 域 支 介 護 予 防 事 業 防 活 動	1	通いの場のへの支援			9	100	6	10	通いの場での認知症サポー ター養成講座とステップアッ プ講座の計画的開催や体力測 定等で、通いの場に関わる 様々な機会を持ち、活性化支 援を続けていく。 圏域地域ケア会議からボラン ティアや担い手の養成や支援 にも取り組む。
		2	通いの場への専門職（リハ職 等）派遣（派遣回数と通いの場 の人数）	3	15	8	88	5	50	
		3	ボランティア等養成及び活動支 援	1	10	0	0	1	10	
		4	うち、他圏域との合同開催数			0	0			
⑥	介 護 予 防 拠 点 の	1	地域包括支援センターが関わり のある通いの場の数と参加者数			34	409	35	400	SCと連携し地域の状況を把 握し、通いの場との関係強化 と拠点の増加に取り組む。
		2	年度内に立ち上げた通いの場数 と参加者数	1	5	1	12	1	10	
⑦	認 知 症 総 合 支 援 事 業	1	認知症初期集中支援チーム 対象者把握票実施件数		10		7		10	前年度同様に総合相談初期の 段階でケース検討し、本人家 族の理解と事業活用を促して いく。 認知症カフェ立ち上げがで きたため、認知症の高齢者やそ の家族が気兼ねなく立ち寄 り、交流や相談がしやすい場 作りと広報に努める。
		2	認知症初期集中支援チーム発動 件数		2		0		2	
		3	認知症カフェ（立上及び開催支 援）	1	5	2	15	12	30	
		4	認知症サポーターステップアッ プ講座	1	10	4	59	4	60	
		5	うち、他圏域等との合同開催数			0	0			
		6	ボランティア等養成及び活動支 援	1	5	12	544	12	550	
		7	うち、他圏域との合同開催数			12	544			
⑧	任 意 事 業	1	家族介護教室	1	5	2	63	2	50	前年度に続きこども園でサ ポーター養成講座を開催し、 子供が積極的に参加できる内 容にする。 見守り教室も引き続き第5包 括と共同開催し、地域に定着 するよう、参加者の反応をみ ながら内容を検討する。 介護保険認定があってもサー ビス利用に繋がらないケース など、介護者家族への支援も 行っていく。
		2	出前講座等を含めた普及啓発 （家族介護教室）			0	0			
		3	認知症見守り教室	2	10	4	78	3	40	
		4	出前講座等を含めた普及啓発 （認知症見守り教室）			0	0			
		5	介護者家族交流会（立上及び開催 支援）	1	5	0	0	1	5	
		6	介護者家族健康相談				3		3	
		7	認知症サポーター養成講座（一 般）			5	94	3	50	
		8	うち、他圏域等との合同開催数			0	0			
		9	認知症サポーター養成講座（ジュ ニア）	1	10	1	38	1	30	
		10	うち、他圏域等との合同開催数			0	0			
⑨	対 面 日 の 談	1	夜間・休日に対面して相談対応 した件数（計画の記載は不要）			実人数	延人数			
		2				0	0			

●令和8年度当初の値

圏域内の居宅介護支援事業所数	16
主任介護支援専門員の人数	23
介護支援専門員の数	40

●令和8年度のケアプラン総数

基準月	ケアプラン作成数	直持ちプラン件数	委託プラン件数	委託率（％）	高齢者数	圏域人口	高齢化率（％）
令和8年3月	346	30	316	91.3	9,067	29,279	31.0
令和9年3月				#DIV/O!			#DIV/O!

		事業の内容	門真市目標値		令和7年度実績		活動計画		前年度の反省を踏まえた 当該年度の目標
			回数	人数	回数	人数	回数	人数	
①	ケア マ 包 括 的 メ ン ト 的 業 務	1 事例検討会・研修会 （法定外研修含む）	2		4	104	4	120	高齢者支援を最前線で行う介護支 援専門員にとって対応が難しく、 地域課題と思われる事例等の検討 会や課題解決となる勉強会を開催 し、中核機関等多機関とのネット ワークを構築する。併せてはつら つ教室の周知を行い、社会資源の 活用を含めた自立支援に資するク アマネジメントの理解つなげる。 市と協働し、地域住民とその家族 等に、元気になるためのツールと してはつらつ教室や通いの場等、 事業の周知を行う。
		2 うち、他圏域との合同開催数			2	39			
		3 ネットワーク会議（圏域地域ケ ア会議以外の医療・関係機関等 との意見交換の場など）	2		3	33	3	40	
		4 元気はつらつ利用者数（直持 ち）		10		5		8	
		5 元気はつらつ利用者数（委託）				4		5	
②	ケア地 域 議	1 個別地域ケア会議 延べ件数	延べ 3		6		5		個別地域ケア会議は多職種、事例 によっては住民の参加で地域で解 決する課題として取り組む。圏域 ケア会議は校区ごとにアウトリー チし地域について共に考える機会 とする。
		2 圏域地域ケア会議	1		1	9	2	15	
③	把 握 事	1 基本チェックリスト実施件数		30		17		30	介護予防教室開催時、相談業務の中 でチェックリストを活用し必要時の 介入、フレイル予防を行う。
④	普 及 介 護 予 防 事 業	1 介護予防教室	6	60	14	316	12	200	住民にとって関心度が高く、 かつ圏域課題でもある認知症 についての講座開催と前年度 から取り組む認知症の早期発 見と予防の重要性、MCIにつ いて知識の普及啓発を継続す る。また地域住民のニーズに 合った内容の講座を各自治会 館で開催する。牧リハビリ テーションのPTによる運動 指導も前年度対象とした地域 住民には高評価を得ており、 他地域で自宅に取り組める体 操として普及を行う。
		2 出前講座を含めた普及啓発			11	131			
		3 うち、他圏域との合同開催数			0	0			
⑤	地 域 支 介 護 予 防 活 動	1 通いの場のへの支援			22	246	20	250	計画的に各通いの場にはリハ ビリ専門職の関与で体力測定 の実施と一体化事業を効率的 に利用し、参加者の健康意識 を高める。生活支援コーディネ ーターの協力を得てレクリ エーションの提供等で後方支 援を継続する。
		2 通いの場への専門職（リハ職 等）派遣（派遣回数と通いの場 の人数）	3	15	7	109	5	100	
		3 ボランティア等養成及び活動支 援	1	10	1	20	1	20	
		4 うち、他圏域との合同開催数			0	0			
⑥	介 護 予 防 拠 点 の	1 地域包括支援センターが関わり のある通いの場の数と参加者数			19	202	20	210	未開拓の自治会館には住民か らの情報収集や自治会関係者 へのアプローチを続け通いの 場の必要性と意義を理解いた だく。薬局等店舗、介護サー ビス事業所等に働きかけ、新 たな拠点作りを行う。
		2 年度内に立ち上げた通いの場数 と参加者数	1	5	1	12	1	10	
⑦	認 知 症 総 合 支 援 事 業	1 認知症初期集中支援チーム 対象者把握票実施件数		10		2		10	・ 認知症初期集中支援事業の 周知を行い、把握票の活用 に努める。 ・ 認知症カフェを定期開催し 住民が担い手として活動で きるよう支援を行う。 ・ 認知症の有無に関わらず住 民が畑作業を楽しむ場である れんかの収穫物を地域で消費 する（こども食堂）取り組み を行い、子ども、高齢者等世 代を超えたつながりをつく る。
		2 認知症初期集中支援チーム発動 件数		2		0		2	
		3 認知症カフェ（立上及び開催支 援）	1	5	5	104	5	120	
		4 認知症サポーターステップアップ 講座	1	10	1	20	1	20	
		5 うち、他圏域等との合同開催数			0	0			
		6 ボランティア等養成及び活動支 援	1	5	50	187	50	200	
		7 うち、他圏域との合同開催数			0	0			
⑧	任 意 事 業	1 家族介護教室	1	5	1	15	1	20	・ 第4包括との合同開催である 認知症見守り教室は周辺住 民が集える場所として定着す るよう協働していく。認知症 高齢者が増加している課題に は、介護する家族のサポート が重要であるため介護者家族 の相談会、交流会を開催す る。 ・ ジュニアとその親世代に向 け、サポーター養成講座を開 催する。
		2 出前講座等を含めた普及啓発 （家族介護教室）			0	0			
		3 認知症見守り教室	2	10	3	53	3	60	
		4 出前講座等を含めた普及啓発 （認知症見守り教室）			0	0			
		5 介護者家族交流会（立上及び開催 支援）	1	5	0	0	1	5	
		6 介護者家族健康相談				2		2	
		7 認知症サポーター養成講座（一 般）			1	11	1	15	
		8 うち、他圏域等との合同開催数			0	0			
		9 認知症サポーター養成講座（ジュ ニア）	1	10	1	16	1	20	
		10 うち、他圏域等との合同開催数			0	0			
⑨	対 面 日 の 談	1 夜間・休日に対面して相談対応 した件数（計画の記載は不要）			実人数	延人数			
		2			0	0			